

②想定する事業の手法	1.サービス購入型 2.収益型 3.混合型 4.公的不動産の利活用 5.包括的民間委託 6.指定管理者制度 7.コンセッション 8.その他 売却、賃貸など)
③事業内容	<p>明和町は現在、6つの小学校が存在しており、一部小学校が津波等のハザード区域に存在していること、少子化による児童数の減少などから、全町的な小学校区の再編を計画しています。直近の計画としては、令和4年度末もしくは5年度末に町内の修正小学校を閉校して隣接する別の小学校へ通学させることとし、令和7年度末に町内の大淀小学校、上御系小学校、下御系小学校の3校を閉校して町の中心部に新しい小学校を建設することとしています。</p> <p>については、上述の閉校となる予定の4つの小学校（①大淀小学校、②上御系小学校、③下御系小学校、④修正小学校）の跡地利用を実施していく方針ですが（令和4年1月より跡地利用検討委員会を立ち上げ予定）、その可能性を検討いたしたく、適した事業内容や既存施設の活用内容などをお伺いできればと考えています。例えば、大淀小学校周辺においては、大淀のキャンプ場を活かしたワーケーション等で、人が集まってこないか、また、サテライトオフィスのような形で企業に入ってもらえないか等が考えられますが、利活用法は現時点で全く決まっていないため、是非とも貴重なアイデアを頂ければと思います。</p> <p>※参考資料 明和町小学校区編制にかかる基本計画 （令和3年6月策定）</p>
④現状及び課題	以下の①～④の各学校とも築30年～築60年近く経過しているものがあり、老朽化しています。 【各学校校舎建築年】 ①大淀小学校 昭和39年（平成10年耐震改修済） ②上御系小学校 昭和52年（平成15年耐震改修済） ③下御系小学校 昭和61年（昭和57年以降の建築のため耐震改修未実施） ④修正小学校 昭和59年（昭和57年以降の建築のため耐震改修未実施）
⑤前提条件	上述の閉校予定の学校のうち、①大淀小学校と③下御系小学校については津波浸水想定区域に建っていることから、その校舎は緊急津波避難施設として活用できるように建物は残す方針です（必要な改造等は実施予定です）。それ以外の小学校については、建物を取り壊しての利活用の可能性も併せて探れればと考えています。その他、風水害等の避難所として活用されている各小学校の体育館についても、これまで通り活用できるよう残していく方針としています。その上で、校舎や体育館、グラウンド等を利活

	<p>用できるアイデアを頂ければと考えています。</p> <p>跡地の利活用の運営や施設の維持管理は、できるだけ町の費用負担なく実施したく考えます。ただし、トータルで町に恩恵をもたらし得るアイデア等があれば固執するものではありません。</p>
⑥事業スケジュール（予定）	<p>未定です。ただし、各学校の閉校後にスムーズに跡地利用ができるようになることを目的としています。</p> <p>※大淀小学校、上御糸小学校、下御糸小学校 ⇒令和7年年度末閉校予定</p> <p>※修正小学校 ⇒令和4年度末または5年度末閉校を基本的に調整中</p>
（2）対象地	
①所在地（交通情報含む）	<p>①明和町立大淀小学校 三重県多気郡明和町大字大淀2873-1 （国道23号線から車で約5分、近鉄斎宮駅から車で約15分）</p> <p>②明和町立上御糸小学校 三重県多気郡明和町大字佐田2026 （国道23号線から車ですぐ、近鉄斎宮駅から車で約10分）</p> <p>③明和町立下御糸小学校 三重県多気郡明和町大字内座367 （国道23号線から車で約5分、近鉄斎宮駅から車で約15分）</p> <p>④明和町立修正小学校 三重県多気郡明和町大字有爾中816-1 （伊勢自動車道玉城ICから車で約10分、近鉄斎宮駅から車で約10分）</p>
②敷地面積	<p>①約15,000㎡（建物敷地＋グラウンド）</p> <p>②約9,500㎡（建物敷地＋グラウンド）</p> <p>③約12,500㎡（建物敷地＋グラウンド）</p> <p>④約11,000㎡（建物敷地＋グラウンド）</p>
③土地利用上の制約	<p>①～④とも 都市計画区域、用途指定なし、特定用途制限地域の田園居住地区、防火地域、準防火地域指定なし、建蔽率60%、容積率200%</p>
④所有者	①～④とも明和町
⑤周辺施設等	<p>①歩いてすぐの所に大淀漁港、約500m圏内にキャンプ場、約1km圏内に国道23号線（南西バイパス：車で5分弱でアクセス可能）、循環器疾患治療専門病院（三重ハートセンター）、有料老人ホームあり</p> <p>②歩いてすぐの所に児童発達支援センターあり</p> <p>③500m圏内にイオンモール明和、ブライツガーデン（大規模小売店舗）、介護施設（アコラス）国道23号線（南西バイパス：車ですぐアクセス可能）あり</p> <p>④約200m圏内にぎゅーとら、スーパーサンシ、コメリパワー、</p>

	<p>県道530号線（サニーロード：伊勢自動車道の玉器ICへアクセス可能）、県道37号線あり</p>
⑥対象地周辺の環境	<p>①すぐ近くに大淀漁港があり、周囲は住宅地が広がっている</p> <p>②周囲は住宅地が広がっている</p> <p>③集落が点在し、田園地帯が広がっている</p> <p>④裏山と田んぼに囲まれており、直線距離200mの所に住宅地や商業施設がある。</p> <p>※町全体として、田園地帯を中心に集落や住宅が広がっている。</p> <p>町の北部には松阪と伊勢を結ぶ国道23号線、南部に県道37号線がありそれを結ぶ南北に町道明和中央線がある。また、東西に近鉄が走っており、町内に2駅（斎宮駅、明星駅）ある。</p>
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	<p>特に無し。</p>

(3) 対象施設

(3)-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称	<p>①明和町立大淀小学校</p> <p>②明和町立上御糸小学校</p> <p>③明和町立下御糸小学校</p> <p>④明和町立修正小学校</p>	
②施設の延床面積	<p>①明和町立大淀小学校 校舎(給食室含む): 2,428㎡ 体育館: 718㎡ 屋外プール プール附属室: 105㎡ その他附属建物: 66㎡</p> <p>②明和町立上御糸小学校 校舎(給食室含む): 2,994㎡ 体育館: 742㎡ 屋外プール プール附属室: 143㎡ その他附属建物: 52㎡</p> <p>③明和町立下御糸小学校 校舎(給食室含む): 2,299㎡ 体育館: 707㎡ 屋外プール プール附属室: 96㎡</p>	

	<p>その他附属建物：52㎡</p> <p>④明和町立修正小学校 校舎（給食室含む）：2,165㎡ 体育館：539㎡ 屋外プール プール附属室：78㎡ その他附属建物：128㎡</p>	
③建物の構成（構造、階数）	<p>校舎：①、②、④⇒RC造3階建 ③⇒RC造2階建 体育館：①～③⇒RC造平屋建 ④⇒S造平屋建 附属建物：①～④⇒S造平屋建</p>	
④主な施設の内容、導入機能	学校施設（教室等）、体育館	
⑤運営状況 （運営主体、事業手法等）	<p>町立学校として運営中 それぞれの体育館とグラウンドは、社会体育のために地域へ開放している</p>	
⑥その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	①～④全ての施設とも現状学校として運用しているため、電気や水道などは必要であれば、そのまま使える状態にあります（口径の縮小等は要検討かと思われる）。	①大淀小学校及び③下御糸小学校の校舎は、緊急津波避難施設として、利活用できるように必要な整備を実施し、残す予定です（頂いたアイデア等による活用方法との併用はあります）。また、全ての施設とも、風水害時の避難所となっている体育館についても残し、引き続き利用していきたいと考えています。
(3) -2. インフラ系 （上下水道、道路等）	既存	整備後（予定）
①施設名称		
②規模、能力等		

③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		

■ 添付資料

- 明和町全図（1万分の1）
- 明和町特定用途制限地域資料
- サウンディング対象施設簡略図
- 考えられる跡地利用の例
 - ※全く決まったものではなく、この他にも多くの利活用法の可能性があるといます。
- 明和町小学校区編制にかかる基本計画【完成品】
- 第2期明和町総合戦略、明和町人口ビジョン（令和3年改訂版）
 - <https://www.town.meiwa.mie.jp/main/soshiki/senryaku/senryaku02/kikaku/chihososei/1616632455465.html>
- 第6次総合計画（基本構想及び前期基本計画）
 - <https://www.town.meiwa.mie.jp/main/soshiki/senryaku/senryaku02/kikaku/sougou/dairokujimeiwatownsougoukeikaku/1615766629146.html>